ボーリング柱状図

調　査　名　潮音山東地区　急傾斜地崩壊対策事業に伴う地質調査等業務委託

事業・工事名　潮音山東地区　急傾斜地崩壊対策事業

ボーリングNo	1	6	-	A							

シートNo　1

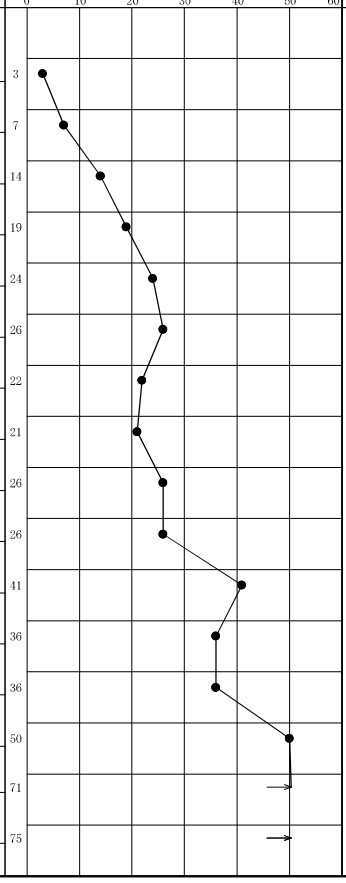
ボーリング名	No.16 A	調査位置	尾道市瀬戸田町沢			北緯	34° 18' 25.65"
発注機関	広島県東部建設事務所三原支所			調査期間	令和 2年 5月 21日 ～ 2年 5月 22日	東経	133° 5' 20.16"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	H= 26.29m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 22°	使用機種	
総掘進長	16.00m								

試錐機	東邦D1-B48型	ハンマー落下用具	半自動落下型
エンジン	ヤンマーNFD12型	ポンプ	東邦BG-3B型

標尺(m)	標高(m)	層厚(m)	深度(m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	24.69	1.60	1.60		表土・砂質土	暗褐～褐			草木根が侵入する、マサ状土砂よりなる。 非常にゆるい状態にある。	
2					花崗岩・風化土	褐			岩級区分のDL～DM級に相当する、強風化花崗岩。 コアは土砂の柱状で採取され、軽い指圧にてマサ状に崩れる。 雲母は強風化により黄金色化し、長石は指圧で粘土状～粉状を呈す。 局部的に粘土化している箇所が確認される。 岩構造は一様に明瞭である。	
14	12.29	12.40	14.00		花崗岩・軟岩	褐			岩級区分のDH級に相当する、風化花崗岩。 コアは柱状で採取され、ハンマーの打撃によりマサ状に崩れる。 風化により雲母は黄金色化しているが、鉱物間の結束は非常に密な状態にある。 岩構造は上層同様に明瞭である。	5/25 15.47
16	10.29	2.00	16.00							

標準貫入試験

深度(m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1	1	1	3/30	3
1.45 2.15	2	2	3	7/30	7
2.45 3.15	4	4	6	14/30	14
3.45 4.15	6	6	7	19/30	19
4.45 5.15	7	8	9	24/30	24
5.45 6.15	7	8	11	26/30	26
6.45 7.15	7	8	7	22/30	22
7.45 8.15	6	6	9	21/30	21
8.45 9.15	7	8	11	26/30	26
9.45 10.15	6	9	11	26/30	26
10.45 11.15	12	14	15	41/30	41
11.45 12.15	10	11	15	36/30	36
12.45 13.15	7	10	19	36/30	36
13.45 14.15	13	16	21	50/30	50
14.45 15.15	21	27	2/1	50/21	71
15.36 16.15	16	34		50/20	75
16.35					



原位置試験 深度(m)	試験名および結果	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験(　)	掘進月日
						5/21
						5/22